

玉名市都市計画道路整備プログラム

令和7年1月10日時点

参考資料



都市計画道路：岱明玉名線（ドローン撮影）

玉名市

① 広域連携軸

熊本県上位計画) 熊本県新広域道路交通計画 (令和3年6月)



※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、

該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

① 広域連携軸

熊本県上位計画) 熊本県新広域道路交通計画 (令和3年6月)

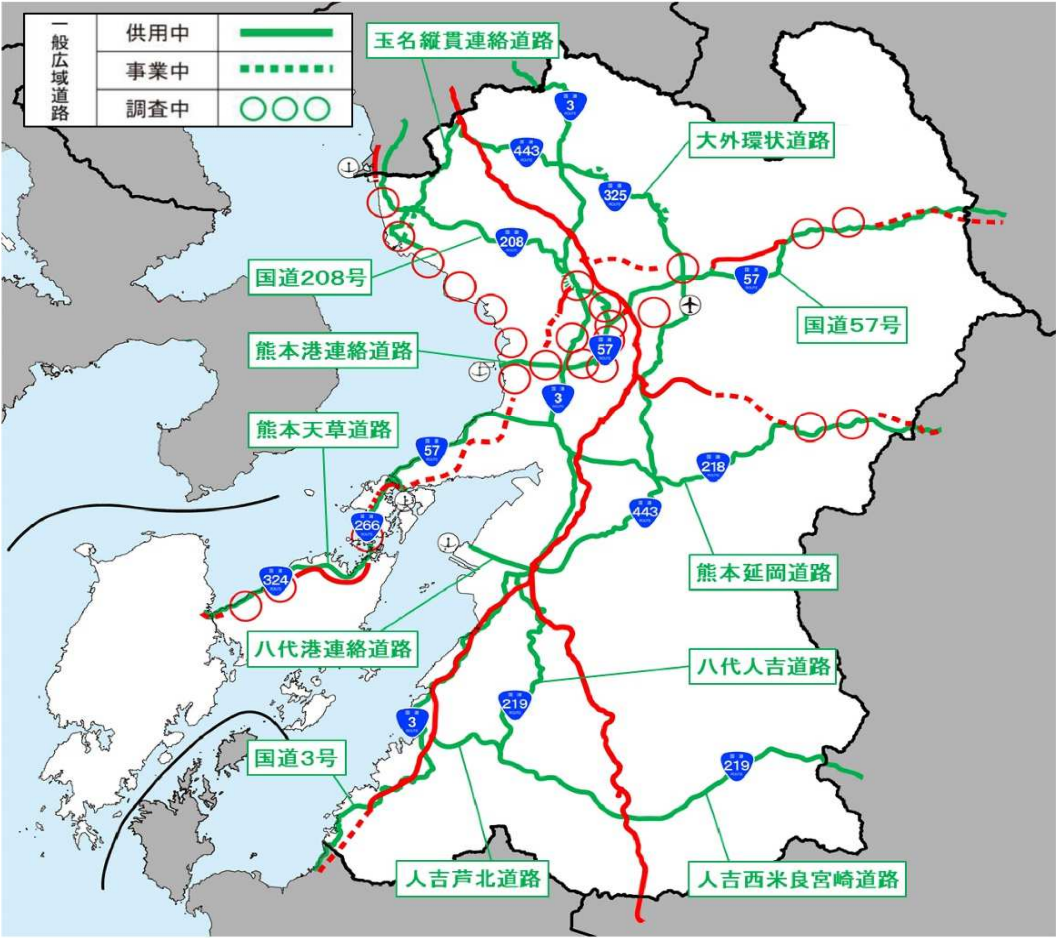


基本方針に資する道路として選定した「一般広域道路」については、以下のとおり。

一般広域道路	路線名	起点	終点
	国道3号	福岡県北九州市	鹿児島県鹿児島市
	国道57号	大分県大分市	長崎県長崎市
	国道208号	熊本県熊本市	佐賀県佐賀市
	大外環状道路	熊本県玉名郡南関町	熊本県八代市
	玉名縦貫連絡道路	熊本県玉名市	熊本県玉名郡南関町
	八代人吉道路	熊本県八代市	熊本県人吉市
	人吉芦北道路	熊本県人吉市	熊本県葦北郡芦北町
	人吉西米良宮崎道路	熊本県人吉市	宮崎県宮崎市
	熊本港連絡道路	熊本県熊本市	熊本県熊本市
	八代港連絡道路	熊本県八代市	熊本県八代市
	熊本天草道路	熊本県熊本市	熊本県天草市
	熊本延岡道路	熊本県熊本市	宮崎県延岡市

【広域連携軸】
・玉名バイパス線

広域道路ネットワーク計画図(一般広域道路)



※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、
該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、
該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

① 広域連携軸

玉名市上位計画) 第2次玉名市総合計画後期計画 (令和4年3月)

TAMANA 2026



令和4年3月



熊本県 玉名市

※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、

該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

① 広域連携軸

玉名市上位計画) 第2次玉名市総合計画後期計画 (令和4年3月)

第3編 後期基本計画

主要施策の概要

1 広域交通ネットワークの整備

- 新玉名駅周辺の利便性を高めるため、県道玉名立花線等のアクセス道路の整備を促進します。
- 広域幹線道路である国道や県道に係る事業を促進するため、積極的な要望活動を展開します。また、既存の主要幹線道路についても、交通量を考慮し、必要に応じ4車線化に向けた整備を促進します。
- 有明海沿岸道路(熊本県側)の熊本市～大牟田市間の、全線国直轄による早期整備を要望するとともに、長洲町～大牟田市間について、早期着工・早期完成を国及び県に要望します。
- 市の一体的な発展を図るため、市内の交通ネットワークを整備し、市内交通の利便性を向上するとともに、都市の骨格をなす都市計画道路*について、路線の計画的な整備・見直しに努めます。
- JR鹿児島本線玉名駅を縦貫し、県道寺田岱明線と国道208号(旧玉名バイパス)を接続する「玉名市骨格幹線道路の構想」に着手し、交通・物流拠点のアクセス向上など効果的な広域道路ネットワークを検討します。

2 生活道路網の整備 **重点施策**

- 生活道路については、歩行者や自転車が安全に利用しやすい環境を確保するため、道路、歩道、側溝など市内の交通ネットワークを担う生活道路網の計画的な整備を図ります。
- 県道寺田岱明線と国道208号(旧玉名バイパス)を接続する都市計画道路玉名駅平嶋線は、都市計画道路の見直しや県の境川改修計画と調整を図りながら検討します。
- 市内各所の道路橋の長寿命化を図るため、橋梁のメンテナンスサイクル(点検・診断・措置・記録)を確立するとともに、予防保全型の管理体制への移行により、適切かつ効果的な維持管理に努めます。

【広域連携軸として評価】

- ・長洲玉名線
- ・玉名バイパス線

【まちなか連携軸として評価】

用語解説

※都市計画道路:都市の骨格を形成し、安全で安心な市民生活と機能的な都市活動を確保する、都市交通におけるもっとも基幹的な都市施設として都市計画法に基づいて都市計画決定された道路のこと。

◆都市計画道路の整備状況

	路線数(本)	計画延長(km)	整備状況(km)	整備率(%)
都市計画道路	10	46.99	33.23	70.7%

資料:都市計画現況調査(令和3(2021)年3月31日時点)

※項目に該当している路線を示す箇所を**赤字・赤線**、
該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を**青字・青線**で記す。

※項目に該当している路線を示す箇所を**赤字・赤線**、

該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を**青字・青線**で記す。

① 広域連携軸

玉名市上位計画) 玉名市都市計画マスタープラン (令和5年3月)



※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、

該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

① 広域連携軸

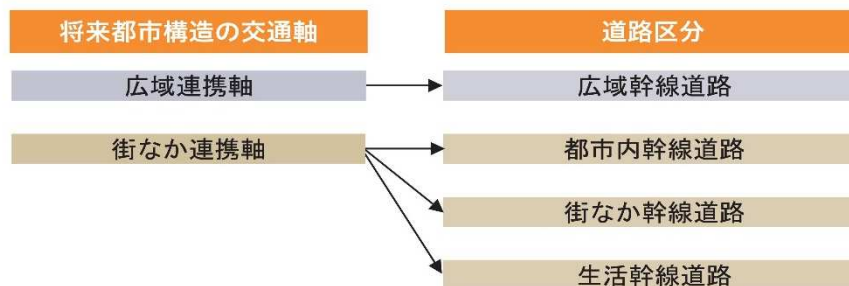
玉名市上位計画) 玉名市都市計画マスタープラン (令和5年3月)

3. 2 道路・交通に関する整備方針

(1) 道路

道路の整備に当たっては、「広域連携軸」(広域幹線道路)、「街なか連携軸」(都市内幹線道路、街なか幹線道路、生活幹線道路)など、それぞれの道路の役割を明確にして、利便性の高い交通網の形成を推進します。

老朽化した道路については、計画的な改修を進めるとともに、道路橋や小規模付属物等については長寿命化計画に基づき、定期的な点検や予防的な修繕に努め、安全性・信頼性を確保します。また、街路樹については、都市緑化と財政の健全化の両立を図りながら、適正な維持管理に努めます。



〔広域的な交流・連携に向けた道路整備―広域幹線道路―〕

○玉名市と周辺市町を連絡する広域ネットワーク道路として、国道 208 号(玉東町-玉名市-荒尾市)、国道 501 号(熊本市-玉名市-長洲町)、県道玉名立花線～玉名山鹿線(玉名-山鹿)、県道熊本玉名線(玉名市-熊本市)を広域幹線道路として位置付けます。市域や行政圏といった都市圏を越えた広域的圏域における機能連携等に向け、引き続き、各道路管理者と連携し、維持管理や整備を進めていきます。 【広域連携軸】・長洲玉名線・玉名バイパス線(△暫定整備済み)

○新たな「広域連携軸」である有明海沿岸道路及び有明海沿岸連絡道路により佐賀県・長崎県との県域を越えた連携や熊本県内の交通ネットワークが強化されます。有明海沿岸道路(熊本県側)である熊本市～大牟田市間の早期完成に向け、国直轄による全線整備と、長洲町～荒尾市間の早期着工を要望し、これに向けた連携を深めます。

〔地域間の交流・連携に向けた道路整備―都市内幹線道路―〕

○広域幹線道路や主要な拠点、交通結節点を結ぶ道路として都市内幹線道路を整備し、都市機能の拡充を進めます。

○有明海沿岸道路の整備に合わせて、有明海沿岸道路から玉名市中心拠点への円滑な車での移動を視野に入れた交通網を整備します。

【今後の主な取組】
・有明海沿岸道路

※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、
該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、

該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

② まちなか連携軸

熊本県上位計画) 玉名都市計画区域マスタープラン (平成24年3月30日)

玉名都市計画
都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
(玉名都市計画区域マスタープラン)

平成24年3月30日

熊本県

② まちなか連携軸

熊本県上位計画) 玉名都市計画区域マスタープラン (平成24年3月30日)

また、市民の生活利便性の向上が図れるよう、既成市街地における交通機能の向上と都市内の地区間連携を促進する幹線道路の整備、生活道路の充実に努める。

なお、道路整備にあたっては、交通安全施設の充実等により、安全性の高い交通空間の整備に努めるとともに、新交通管理システム(U T M S)⁹の整備推進により、自動車交通の円滑化を図る。

一方、人や自然にやさしい交通環境を整備するため、ユニバーサルデザインの導入や自然環境への配慮に努める。

イ) 公共交通に関する整備の方針

玉名駅、九州新幹線新玉名駅、中心市街地、主要観光地等の都市内拠点相互を連絡する公共交通網を強化するとともに、九州新幹線新玉名駅周辺における結節機能の向上、及びその円滑な連絡性を確保する道路についても検討していく。

鉄道駅周辺の既存の駐車場を活用したパークアンドライド¹⁰や、キスアンドライド¹¹を推進することにより鉄道機能の更なる有効活用を図っていく。

また、ユニバーサルデザインに配慮した公共交通車両の導入と合わせ、駅前広場の整備など結節点の改良にも取り組んでいく。

c. 主要な施設の整備目標

おおむね10年以内に整備又は事業着手を予定する主要な施設は以下のとおりとする。

種別	名 称
道路	3 . 5 . 5 前田東線
	3 . 5 . 8 玉名駅平嶋線
	3 . 5 . 11 立願寺横町線
	3 . 4 . 1 築地中線
	3 . 3 . 4 岱明玉名線
公共交通	九州新幹線新玉名駅周辺整備

【まちなか連携軸】

- ・ 築地中線
- ・ 前田東線
- ・ 玉名駅平嶋線

【まちなか連携軸】

- ・ 岱明玉名線 (△暫定整備済み)

※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、
該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

② まちなか連携軸

玉名市上位計画) 第2次玉名市総合計画後期計画 (令和4年3月)

TAMANA 2026



令和4年3月



熊本県 玉名市

② まちなか連携軸

玉名市上位計画) 第2次玉名市総合計画後期計画 (令和4年3月)

第3編 後期基本計画

主要施策の概要

1 広域交通ネットワークの整備

- 新玉名駅周辺の利便性を高めるため、県道玉名立花線等のアクセス道路の整備を促進します。
- 広域幹線道路である国道や県道に係る事業を促進するため、積極的な要望活動を展開します。また、既存の主要幹線道路についても、交通量を考慮し、必要に応じ4車線化に向けた整備を促進します。
- 有明海沿岸道路(熊本県側)の熊本市～大牟田市間の、全線国直轄による早期整備を要望するとともに、長洲町～大牟田市間について、早期着工・早期完成を国及び県に要望します。
- 市の一体的な発展を図るため、市内の交通ネットワークを整備し、市内交通の利便性を向上するとともに、都市の骨格をなす都市計画道路※について、路線の計画的な整備・見直しに努めます。
- JR鹿児島本線玉名駅を縦貫し、県道寺田岱明線と国道208号(旧玉名バイパス)を接続する「玉名市骨格幹線道路の構想」に着手し、交通・物流拠点のアクセス向上など効果的な広域道路ネットワークを検討します。

2 生活道路網の整備 重点施策

- 生活道路については、歩行者や自転車が安全に利用しやすい環境を確保するため、道路、歩道、側溝など市内の交通ネットワークを担う生活道路網の計画的な整備を図ります。
- 県道寺田岱明線と国道208号(旧玉名バイパス)を接続する都市計画道路玉名駅平嶋線は、都市計画道路の見直しや県の境川改修計画と調整を図りながら検討します。
- 市内各所の道路橋の長寿命化を図るため、橋梁のメンテナンスサイクル(点検-診断-措置-記録)を確立するとともに、予防保全型の管理体制への移行により、適切かつ効果的な維持管理に努めます。

【まちなか連携軸】

【広域連携軸として評価】

- ・長洲玉名線
- ・玉名バイパス線

【まちなか連携軸として評価】

用語解説

※都市計画道路：都市の骨格を形成し、安全で安心な市民生活と機能的な都市活動を確保する、都市交通におけるもっとも基幹的な都市施設として都市計画法に基づいて都市計画決定された道路のこと。

◆都市計画道路の整備状況

	路線数(本)	計画延長(km)	整備状況(km)	整備率(%)
都市計画道路	10	46.99	33.23	70.7%

資料：都市計画現況調査(令和3(2021)年3月31日時点)

※項目に該当している路線を示す箇所を赤字・赤線、該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を青字・青線で記す。

② まちなか連携軸

玉名市上位計画) 玉名市都市計画マスタープラン (令和5年3月)



② まちなか連携軸

玉名市上位計画) 玉名市都市計画マスタープラン (令和5年3月)

〔地域間の交流・連携に向けた道路整備—都市内幹線道路—〕

- 広域幹線道路や主要な拠点、交通結節点を結ぶ道路として都市内幹線道路を整備し、都市機能の拡充を進めます。
- 有明海沿岸道路の整備に合わせて、有明海沿岸道路から玉名市中心拠点への円滑な車での移動を視野に入れた交通網を整備します。

【まちなか連携軸】

- ・岱明玉名線
- ・築地中線

69

- 県道寺田岱明線から玉名駅を跨ぎ、市道中小野尻線・農免農道北牟田尾田線を通り、県道熊本玉名線と接続する都市内幹線道路を新たに整備し、県道寺田岱明線高瀬大橋付近で発生する慢性的な交通渋滞の緩和、横島・天水地区から玉名市中心拠点までの移動時間の短縮、玉名駅下町線の交通量の減少を図ります。また、既設の県道玉名停車場立願寺線と合わせて、県道熊本玉名線から国道 208 号までの縦断ルートを確認します。
- 国道 208 号と国道 501 号を連絡する道路網の整備を検討し、都市計画道路築地中線・玉名駅平嶋線・前田東線の整備を進めます。
- 市内の観光資源のネットワーク化や人・モノの交流を促進するため、広域幹線道路を補完する路線の整備を促進します。

【まちなか連携軸】

〔都市拠点形成に向けた道路整備—街なか幹線道路—〕

- 街なか幹線道路については、都市の将来像を見据え、時代のニーズに沿った道路計画を推進し、規模、区域の見直し、廃止の検討を行います。
- 高齢化の進行や脱炭素化社会の構築を視野に入れ、「歩きたくなるまち玉名」をコンセプトに安全安心に歩ける道づくりを進めます。
- 将来的な人口減を想定し、安全な歩行空間を確保するとともに、道路規格の小規模化を推進します。
- ユニバーサルデザインの推進のため、段差・起伏の解消や、安全な歩行空間の確保、ベンチ整備等を推進します。

【まちなか連携軸】

- ・築地大倉線・玉名駅下町線

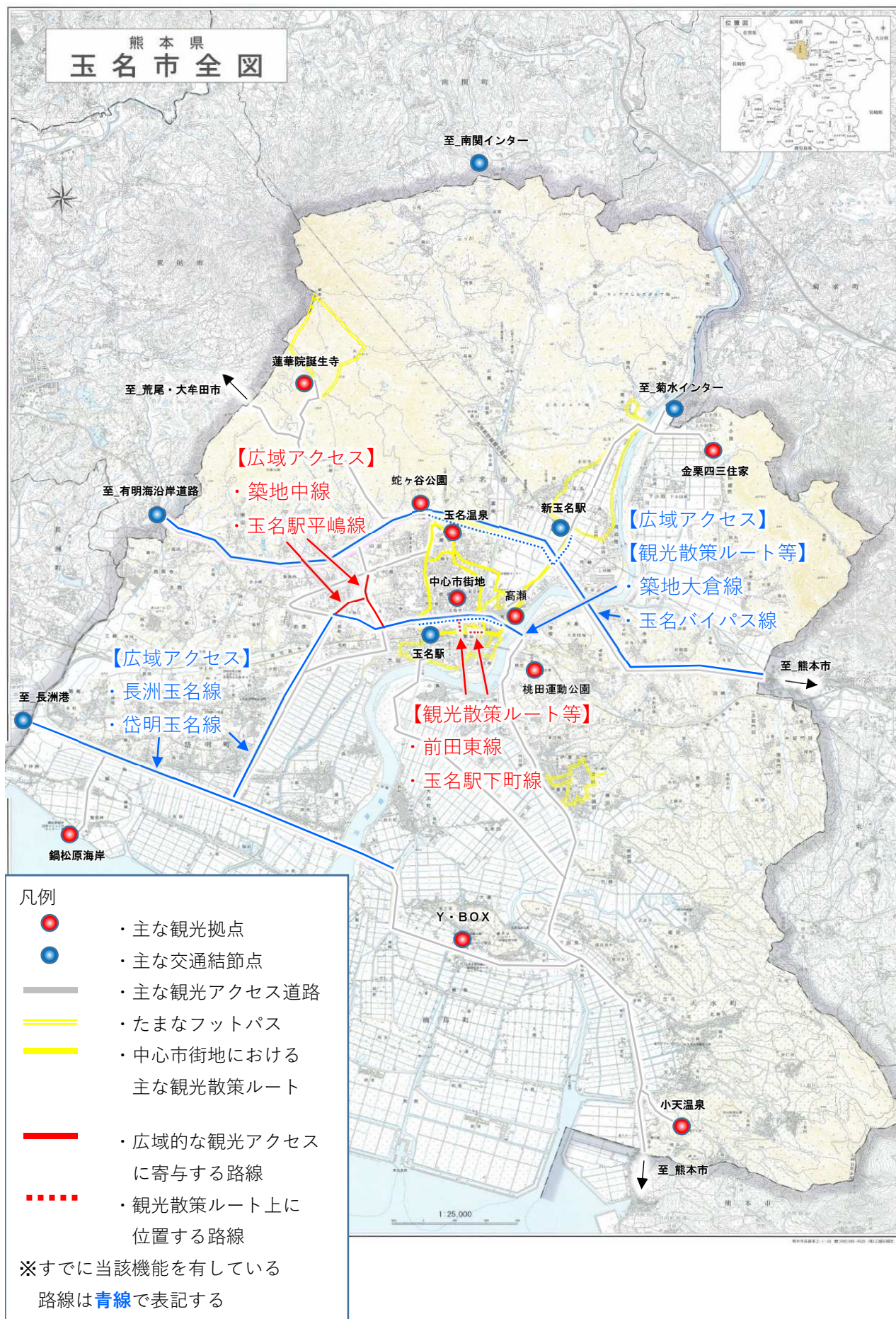
〔人にやさしい生活道路網の整備—生活幹線道路など—〕

- 通学路など市民生活に最も密着し市域内の交通ネットワークを担う生活道路網は、公共交通や自転車等を利用しやすい環境を整備するために、舗装、新設・改良、側溝改良などの計画的な整備を図ります。
- 玉名温泉街や高瀬商店街では、ユニバーサルデザインの視点を踏まえ、高齢者・障がい者など全ての歩行者が安全に移動できる歩行者空間の確保に努めます。
- 歩けるまち・自転車で過ごせるまちの推進に向けて、歩行者・自転車ネットワークを確立する等、アクセシビリティ・利便性の向上を図ります。

70

※項目に該当している路線を示す箇所を **赤字・赤線**、
該当しているが、すでに求められる機能を有している路線を示す箇所を **青字・青線** で記す。

③ 観光の振興



③ 観光の振興

○観光拠点の考え方

●上位計画における「主な観光拠点」の表記

- ・熊本県都市計画区域マスタープラン（H24.3.30）

観光拠点： 玉名温泉

レクリエーション拠点： 蛇ヶ谷公園、桃田運動公園、岱明中央公園、浮田池、鍋松原海岸（松原海水浴場）

- ・玉名市都市計画マスタープラン（R5.3.）

観光拠点： 玉名温泉、小天温泉

交流拠点： 鍋松原海岸（松原海水浴場）、蛇ヶ谷公園、桃田運動公園

- ・第2期玉名市観光振興計画

主要観光スポット： 玉名温泉、小天温泉、鍋松原海岸（松原海水浴場）、金栗四三住家、Y・BOX、高瀬、蓮華院誕生寺

⇒都市内の観光等拠点として位置づける拠点

玉名温泉、小天温泉、鍋松原海岸（松原海水浴場）、金栗四三住家、Y・BOX、高瀬、蓮華院誕生寺、蛇ヶ谷公園、桃田運動公園

○広域的な観光アクセス道路の考え方

●玉名市に隣接する主要な交通結節点

長洲港、九州自動車道（菊水インターチェンジ、南関インターチェンジ）

有明海沿岸道路、玉名駅、新玉名駅

●玉名市につながる大きなバイパス道路

国道208号、国道501号

○観光散策ルート及び観光拠点等へアクセスする路線の考え方

●観光散策ルート（玉名フットパス）

菊池川ハゼ並木コース、高瀬コース、伊倉南方コース、玉杵名コース、小岱山コース

●観光拠点等へアクセスする路線

（中心市街地における主な観光拠点、交通結節点を結ぶルート）

玉名駅⇄高瀬、玉名駅⇄玉名温泉、玉名温泉⇄高瀬、玉名温泉⇄蛇ヶ谷公園、

新玉名駅⇄蛇ヶ谷公園、新玉名駅⇄高瀬

④ 緊急輸送道路

熊本県緊急輸送道路ネットワーク計画（令和6年3月）

熊本県緊急輸送道路ネットワーク計画

令和6年3月

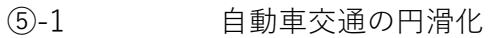
熊本県土木部道路保全課

④ 緊急輸送道路

熊本県緊急輸送道路ネットワーク計画（令和6年3月）

【熊本県北部拡大図】





⑤-2

災害時の避難路



避難路の考え方

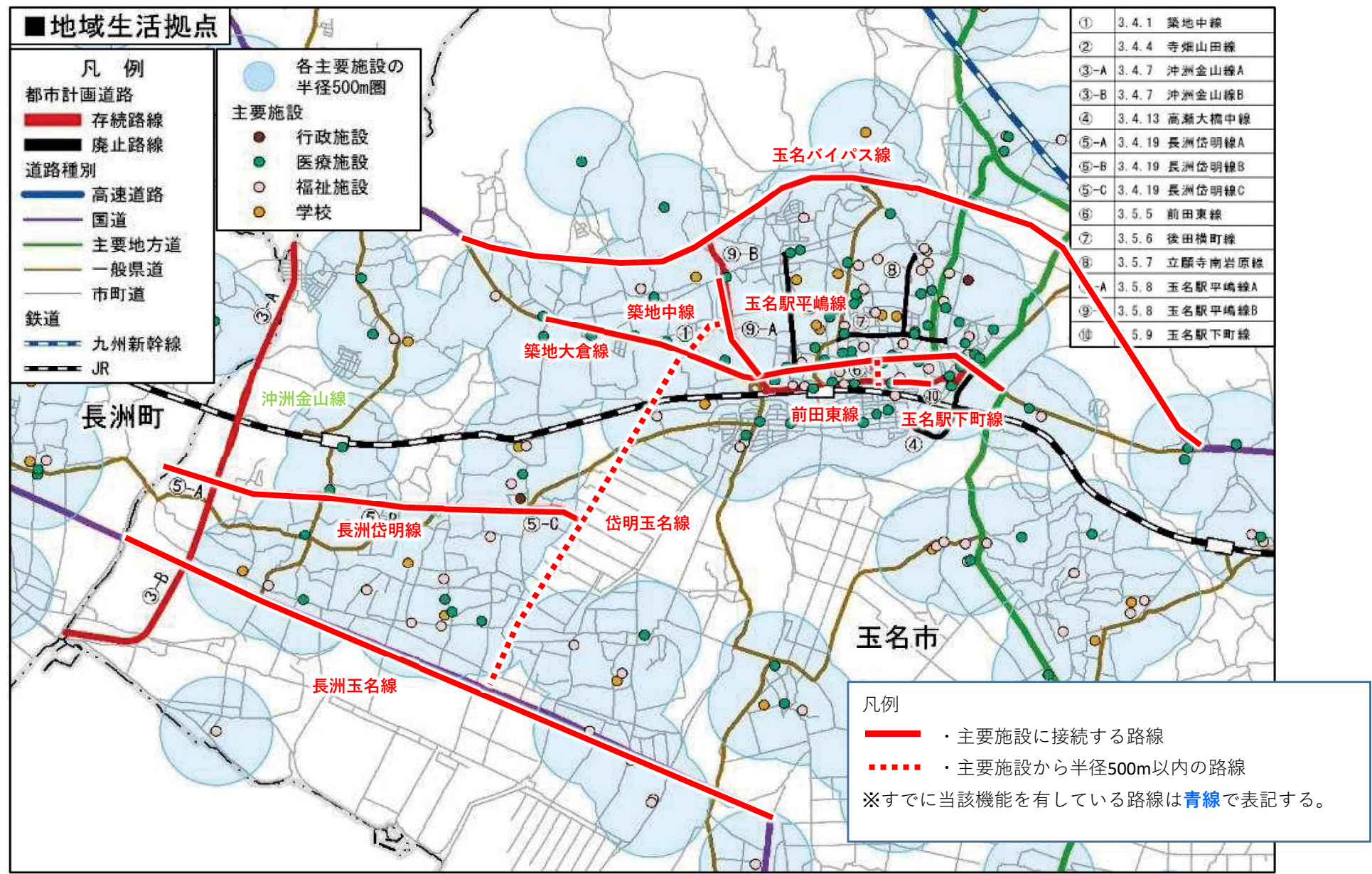
①人口の集積する用途地域から1次避難所までの最短ルート

②用途地域外で人口の集積する地区（集落地区）から1次避難所までの最短ルート

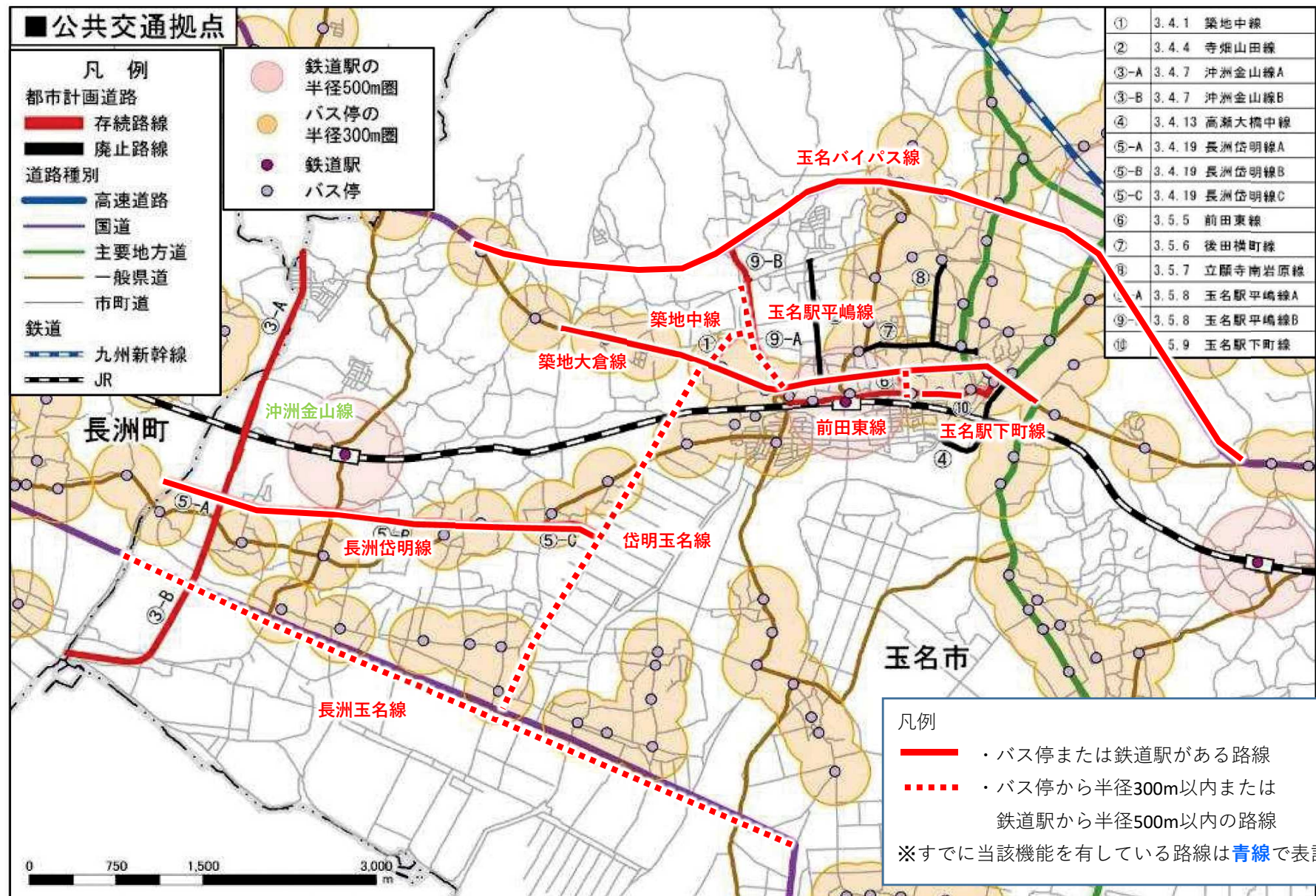
※道路中央線（センターライン）のある比較的高尾痛の円滑化が図られている道路をルートとして選定。

避難所までの移動時間の短縮や円滑化など整備効果のある路線を選定。

⑥ 地域生活の利便性



⑦ 公共交通の利便性



⑧ 自転車交通の円滑化

荒尾・玉名地域自転車ネットワーク計画（令和3年8月）

荒尾・玉名地域
自転車ネットワーク計画

令和3年8月

荒尾市・玉名市・玉東町・和水町・南関町・長洲町

⑧ 自転車交通の円滑化

荒尾・玉名地域自転車ネットワーク計画（令和3年8月）

（3）自転車ネットワーク路線(全体)

※第2段階のルート（破線の【B】～【E】ルート）については、管内の地域間を結んだ構想ルートであり、第1段階ルート（【A】ルート）の整備状況を見て、今後検討を行いルートの選定を行う。



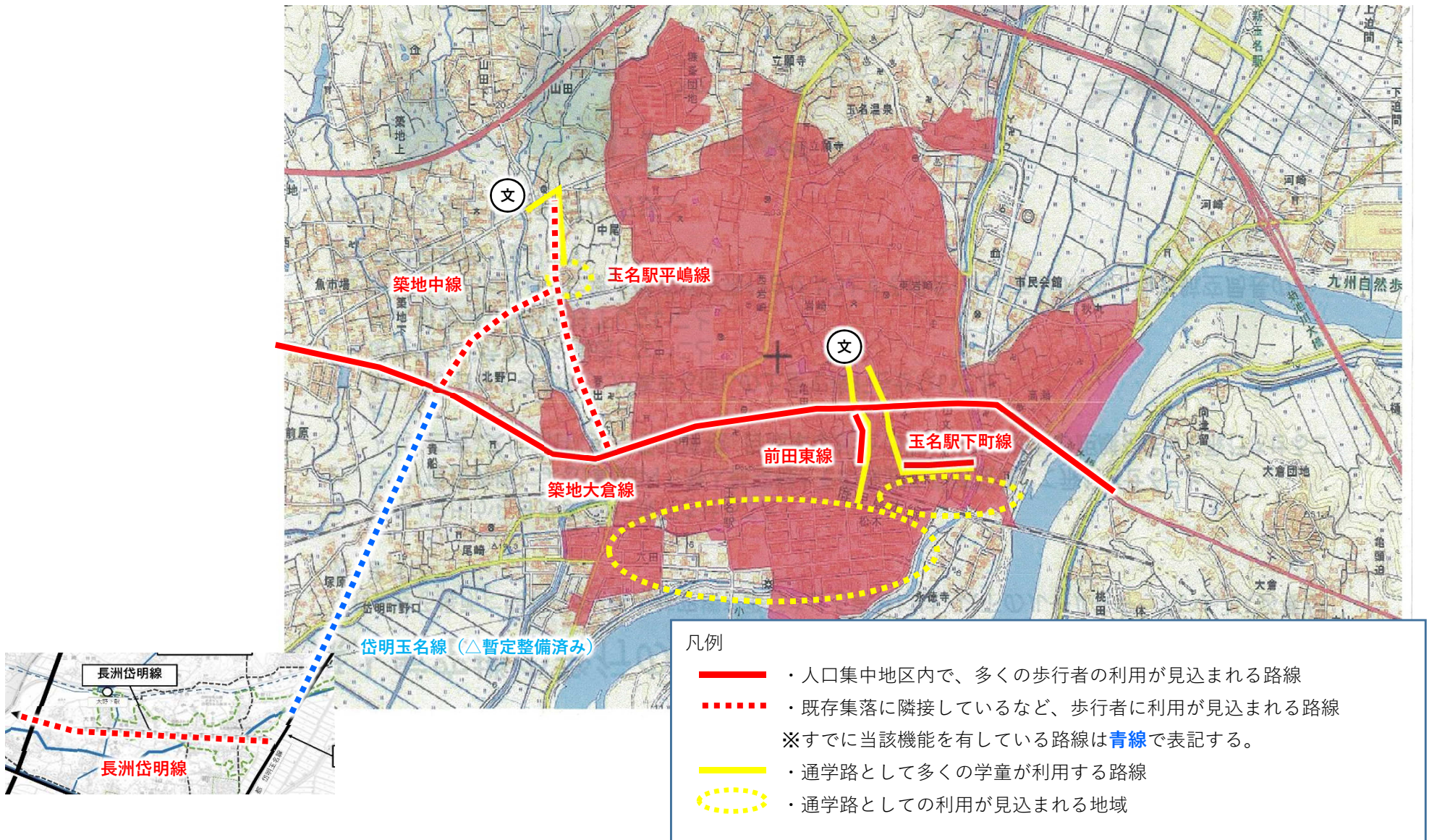
図-3.1 荒尾・玉名地域自転車ネットワーク路線図(全体)

凡例

—— ・荒尾・玉名自転車ネットワーク計画に位置付けられている路線
※すでに当該機能を有している路線は青線で表記する。

⑨ 交通安全

玉名市における人口集中地区（DID）（令和元年8月）



⑫ 都市機能誘導区域と居住誘導区域

